

VI 環境保全關係

VI 環境保全関係

1. 公害防止協定工場一覧

公害防止協定は、平成21年4月施行された大府市環境基本条例第7条に基づき、下記の事業所と締結、調印をした。

令和4年3月31日現在

No.	事業所名	業種	種別	締結年月日	協定内容											
					公害防止計画								報告及び立入調査	公害発生時措置	公害に関する損害の補償	環境の美化
					原料・燃料規制	煤煙規制	排水規制	騒音規制	振動規制	悪臭規制	産業廃棄物規制	その他公害規制				
1	(株)豊田自動織機製作所大府工場	機械	協定書	昭46.12.13		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
2	(株)豊田自動織機製作所共和工場	機械	協定書	48.12.27		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎	◎							
3	(株)豊田自動織機製作所長草工場	機械	協定書	48.12.27		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎	◎							
4	愛三工業(株)	機械	協定書	48.12.27		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎	◎							
5	東海興業(株)	ゴム	協定書	49. 1.16		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎	◎							
6	住友ナコフォークリフト(株)	機械	協定書	49.10.17		○	○	○	○	○			○	○	○	○
									◎							
7	太陽工芸(株)	塗装	協定書	50.10.29		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
8	(株)大和電化工業所	金属	協定書	50.10.29		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
9	東陽化研興業(株)	金属	協定書	50.10.29		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
10	大府市鉄工団地協同組合	工業団地	協定書	55.12. 2		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								

凡例:○ 事業者との協定締結項目

◎ 市の測定項目

No.	事業所名	業種	種別	締結年月日	協定内容											
					公害防止計画								報告及び立入調査	公害発生時措置	公害に関する損害の補償	環境の美化
					原料・燃料規制	煤煙規制	排水規制	騒音規制	振動規制	悪臭規制	産業廃棄物規制	その他公害規制				
11	名古屋製酪(株) 大府工場	食料品	協定書	58. 2.25		○	○	○	○	○			○	○	○	○
							◎	◎								
12	大府新江工業 団地協同組合	工業 団地	協定書	平13.11.28		○	○	○	○	○			○	○	○	○
							◎	◎								
13	(株)ドミー	小売業	協定書	17.4.1		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
14	(株)型善	金属	協定書	18.3.24		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
15	愛知金属工業(株)	金属	協定書	18.11.28		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
16	新川工業(株)	金属	協定書	20.1.15		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
17	(株)首藤鉄工所	金属	協定書	21.2.9		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
18	戸松冶金(株)	金属	協定書	22.3.31		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
19	(株)東海塗装 工業所	塗装	協定書	25.3.1			○	○	○	○			○	○	○	○
							◎	◎								
20	信正鋼材(株)	金属	協定書	25.4.1		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
21	コクサイエンジ ニアリング(株)	金属	協定書	25.5.8		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								

凡例:○ 事業者との協定締結項目

◎ 市の測定項目

No.	事業所名	業種	種別	締結年月日	協定内容											
					公害防止計画							報告 及び 立入調査	公害 発生 時 措置	公害 に関する 損害の 補償	環 境 の 美 化	
					原料 ・ 燃料 規制	煤 煙 規 制	排 水 規 制	騒 音 規 制	振 動 規 制	悪 臭 規 制	産 業 廃 棄 物 規 制					そ の 他 公 害 規 制
22	ウチダ(株)	組付	協定書	25.6.1		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
23	(有)青山木型製作所	木型	協定書	25.11.1		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
24	ナリコマエンタープライズ(株)	食料品	協定書	26.7.2		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎	◎							
25	ケミカルジャパン(株)	金属	協定書	26.7.2		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
26	(株)ワトワメディカル	産業廃棄物	協定書	26.10.1		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
								◎								
27	ミドリ特定目的会社	運送	協定書	26.12.1		○	○	○	○	○			○	○	○	○
28	(株)新巧模型製作所	模型	協定書	27.4.1		○	○	○	○	○			○	○	○	○
29	(株)スズケン	運送	協定書	28.1.4		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
30	オオブユニティ(株)リサイクルプラント横根工場	リサイクル加工	協定書	28.2.1		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
31	メイリンベルト(株)	加工	協定書	27.6.20		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
32	(株)松尾製作所	金属	協定書	29.9.27		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								

凡例:○ 事業者との協定締結項目

◎ 市の測定項目

No.	事業所名	業種	種別	締結年月日	協定内容											
					公害防止計画								報告 及び 立入 調査	公害 発生 時 措置	公害 に関する 損害の 補償	環 境 の 美 化
					原料 ・ 燃料 規制	煤 煙 規 制	排 水 規 制	騒 音 規 制	振 動 規 制	悪 臭 規 制	産 業 廃 棄 物 規 制	そ の 他 公 害 規 制				
33	(株)シキミ	組付	協定書	29.10.11		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
34	スギホールディングス(株)	運送	協定書	29.10.11		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
35	(株)ユニメック	組付	協定書	30.3.26		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
36	(株)トッキュウ 中部営業所	運送	協定書	30.7.20		○	○	○	○	○			○	○	○	○
37	(株)INB プランニング	ゴム	協定書	令元.7.31		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
38	弥生プライマル (株)	金属	協定書	元.12.24		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
39	(株)東海理機	金属	協定書	2.4.1			○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								
40	(株)日本製鋼所 名機製作所	機械	協定書	2.4.1			○	○	○	○			○	○	○	○
								◎	◎	◎						
41	住友重機械工 業(株) 名古屋製造所	機械	協定書	2.9.30			○	○	○	○			○	○	○	○
								◎	◎							
42	東海プラント エンジニアリン グ(株)	機械	協定書	3.12.20		○	○	○	○	○			○	○	○	○
								◎								

凡例:○ 事業者との協定締結項目

◎ 市の測定項目

2. 公害関係法・県条例届出状況

(1) 騒音・振動特定施設及び騒音・振動発生施設総数の詳細

令和3年度

施設名	騒音規制法対象(台)	振動規制法対象(台)	騒音条例対象(台)	振動条例対象(台)
1 金属加工機器	1032	1241	662	537
2 圧縮機及び冷凍機	1591	1311	1274	1594
3 土石用の粉砕機等	14	22	25	15
4 織機	107	39	0	32
5 建設用資材製造機械	3		0	
6 コンクリートブロックマシン等		0		0
7 穀物用製粉機	8		0	0
8 木材加工機械	95	3	67	2
9 抄紙機	0		0	
10 印刷機械	72	66	0	0
11 合成樹脂用射出成形機	290	262	116	116
12 鋳型造形機	43	31	0	1
13 ゴム練用ロール機等		18		-2
14 ディーゼルエンジン等			34	41
15 送風機及び排風機			323	579
16 走行クレーン			64	
17 洗びん機			0	
18 真空ポンプ			18	
総合計	3255	2993	2583	2917
工場等総数	248	214	320	359

(2) 県民の生活環境の保全等に関する条例による悪臭関係工場等届出状況

令和3年度

業 種	届 出 件 数
1 畜産農業のうち次に掲げるもの	
イ 豚房施設(豚房の総面積が50m ² 未満のものを除く。)を有するもの	2 件
ロ 牛房施設(牛房の総面積が200m ² 未満のものを除く。)を有するもの	11 件
ハ 鶏3,000羽以上飼育するもの	3 件
7 ゴム製品製造業(加硫施設を有するものに限る)	7 件
14 ごみ処理場	1 件
合 計	24 件

(3) 建設作業の届出件数

騒音・振動関係

令和3年度

法 令	作 業 種 類 別	届 出 件 数
騒音規制法	県民の生活環境の保全等に関する条例 1 くい打機等を使用する作業 2 びょう打機を使用する作業 3 さく岩機を使用する作業 4 空気圧縮機を使用する作業 5 コンクリートプラント等を設けて行う作業	14 件
		1 件
		212 件
		44 件
		2 件
	6 バックホーを使用する作業 7 トラクターショベルを使用する作業 8 ブルドーザーを使用する作業 小 計	78 件
		4 件
		13 件
368 件		
(騒音)	県民の生活環境の保全等に関する条例 6 建造物を動力・火薬等で解体破壊する作業 7 コンクリートミキサー等を使用する作業 8 コンクリートカッターを使用する作業 9 ブルドーザー等を使用する作業 10 ロードローラー等を使用する作業 小 計	45 件
		156 件
		148 件
		389 件
		226 件
	964 件	
振動規制法	県民の生活環境の保全等に関する条例 1 くい打機等を使用する作業 2 鋼球を使用して建築物等を破壊する作業 3 舗装版破碎機を使用する作業 4 ブレーカーを使用する作業 小 計	17 件
		0 件
		6 件
		191 件
	214 件	

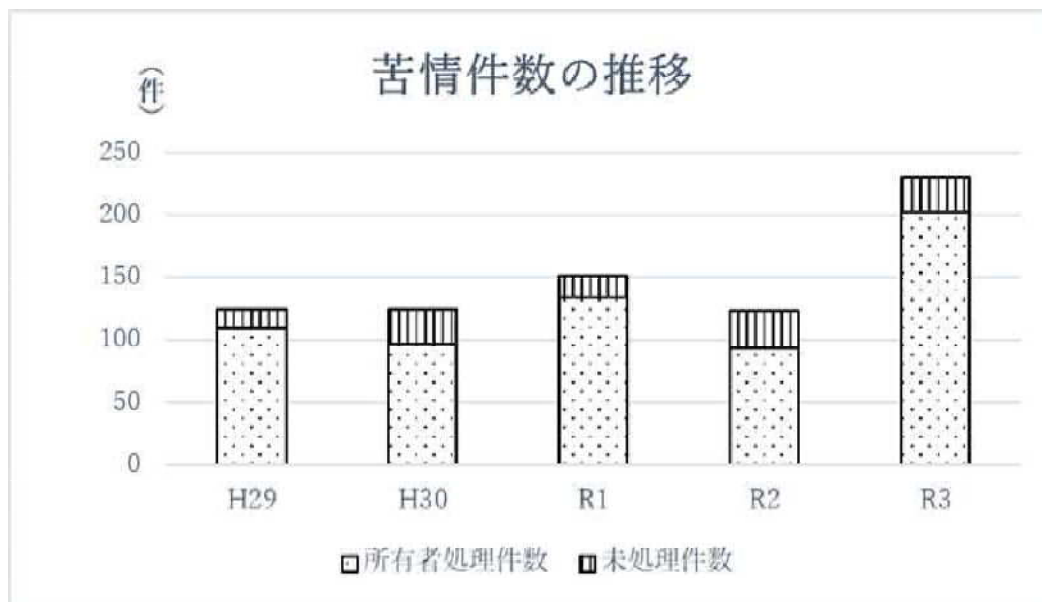
3. あき地の雑草等除去

あき地の雑草による害虫の発生や枯草の火災を防ぐため、昭和 48 年に「大府市あき地の環境保全に関する条例」を制定した。雑草等の繁茂しているあき地の所有者に、雑草除去通知をして適正な管理が行われるよう指導し、あき地の環境保全に努めている。また、平成 22 年4月1日より「『健康都市おおぶ』美しいまちをつくる条例」が施行され、より土地等の適正管理に努めるよう依頼している。

過去5年間の状況は次のとおりである。

年度 項目	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
苦情件数	125 件	131 件	152 件	124 件	231 件
所有者処理件数	110 件	97 件	134 件	93 件	203 件
未処理件数	15 件	28 件	18 件	31 件	28 件

※合計値が合わない年度は対象外の案件が含まれているため



4. 生活排水対策

(1) 生活排水クリーン推進員の概要

平成2年9月から施行された水質汚濁防止法では、国民の責務として使用済みの食用油や調理くず等の処理、洗剤の適正な使用を行うよう心掛けることなどが定められている。

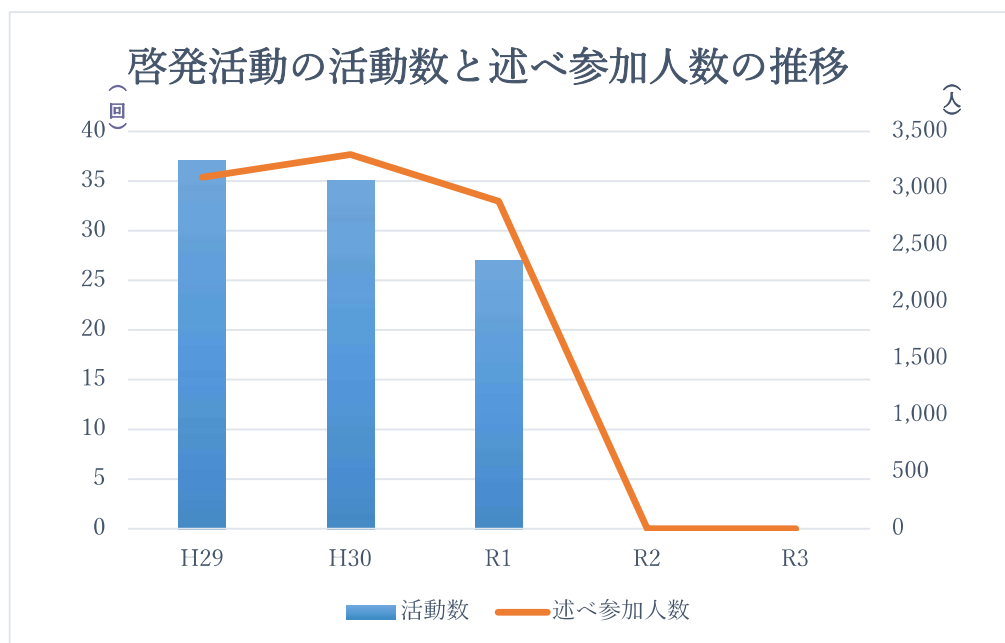
生活排水クリーン推進員制度は、生活排水(家庭雑排水等)による公共用水域の水質汚濁防止のため、平成2年度に愛知県生活排水クリーン推進員として、大府市では地区毎に各1名、計8名に依頼して始まった。

平成3年度から、大府市生活排水クリーン推進員制度として各地域の状況を踏まえながら活動しており、令和3年度は4名の生活排水クリーン推進員が活動している。

(2) 啓発活動の概要

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、啓発活動等を中止した。

年度 項目	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動回数	37 回	35 回	27 回	0 回	0 回
述べ参加人数	3,095 人	3,298 人	2,885 人	0 人	0 人



(3) 廃油石けん作り活動

廃食用油をより簡易に再利用できるように廃油石けんづくりを実施している。

廃油石けんは、20L の廃食用油に苛性ソーダ(水酸化ナトリウム)3kgを反応させることにより約30 kgの固形の石けんができていく。

なお、ミニプラントを利用して作る粉石けん作りについては平成 28 年度をもって終了した。

過去5年間の廃油石けん作りの実績は次のとおりである。なお、令和3年度においては新型コロナウイルス感染症の影響により活動を縮小している。

項目 \ 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
石けん作り活動回数	10 回	9回	10 回	2回	4回
参加人数	322 人	209 人	232 人	141 人	170 人
廃食用油使用量	132.6 L	130.2 L	85.2 L	27.0 L	66.2 L
石けん製造量	189.5 kg	150.5 kg	123.8 kg	28.5 kg	99.3 Kg

